

特定臨床研究「非造影 3T-MRI を用いた心血管評価」に参加していただける健康ボランティアの方を募集しています。

磁気共鳴画像 (MRI) は放射線被ばくがなく、造影剤を使わなくても心血管の描出が可能という長所があり、腎不全や造影剤アレルギーの方などにも安全に検査が行うことができます。また様々な技術にて、MRI でしか捉えられない情報を得ることも可能です。しかしながら、心拍・呼吸などの生理的運動の影響や解剖学的な制約などから十分な画質が得にくい、撮像時間が長くなりやすいため被検者の負担が多いなどの問題があり、まだまだ発展途上の段階にあります。

当院では、2019 年にキヤノンメディカルシステムズ株式会社の最新型の 3 テスラ MRI 装置を導入し、また、2022 年には同社の Vitrea ワークステーションを導入し心血管の MRI 画像をコンピューター解析できる環境を整えました。

本研究は、造影剤を使わない心血管 MRI 検査を日常臨床でさらに活用できるように、キヤノンメディカルシステムズ社製 3 テスラ MRI 装置にて心血管領域の非造影 MRI の描出能の検証や撮像条件の最適化を行い、さらには、その臨床的有用性を検証します。画像解析には、Vitrea ワークステーションも利用します。造影剤を使わない非造影 MRI で心血管の評価がより簡便に、あるいはより詳細に行えるようになれば、より身体的負担少なく病気・病状の診断が可能になる可能性があります。特に、これまで検査を受けられなかった腎不全や造影剤アレルギーの患者さんには恩恵が大きいものと期待されます。

得られた情報を正當に評価するためには、異常所見がある場合のみでなく、健康ボランティアさんの情報とも比較することが重要と考えています。

今回の研究では、幅広い年齢層の研究対象者さんを募集しています。18 歳以上であれば参加可能です。

実際の研究の流れは以下の通りです。

本研究のボランティア候補として京都大学医学部附属病院 MRI 検査室（第 3MRI 検査室）にお越しくくださった方には、当日、次のような手順で研究を進めます。

- ① 検査担当医師より研究内容の詳細説明、同意意思の確認
- ② MRI に対応していない金属の有無の確認
- ③ 検査着へのお着替え
- ④ キヤノンメディカルシステムズ社製 3 テスラ MRI 装置による撮像
- ⑤ 着替えて終了

同意の意思と MRI に対応していない金属がないかを確認した上で、キヤノンメディカル

システムズ社製3テスラMRI装置にて撮像を行います。撮像時間はおよそ1時間ほどを予定しています。本検査は、造影剤は使用いたしません。ただし、冠動脈のMRI検査を行う場合は、禁忌がないことを確認した上で、短時間作用型の血管拡張薬をご相談の上使用させていただきます。

後日、研究責任者・研究分担者が、得られたMRI画像を解析・評価いたします。

皆様に確認していただきたいこと。

本研究のボランティアは心血管領域の病気がない方をお願いしております。よって、何らかの心血管疾患を有する方、もしくは、その疑いのある方は研究対象者とはなれません。また、現在治療中のご病気がある方も研究対象者とはなれません。ただし、過去に治療された病気がある方で、完治されたと診断されている方の場合は研究対象者となれます。ご判断に迷われる場合は下記の連絡先にお尋ねください。

MRI対応でない体内金属が入っている方は研究対象者とはなれません。体内金属が入っている方でMRI対応であるかどうか分からない方も研究対象者とはなれません。

閉所恐怖症の方、妊娠中や妊娠の可能性のある方も研究対象者とはなれません。

謝礼はありませんが、MRIの検査費用は無料です。

今回の撮影によって偶然に異常が見つかる場合もありますが、その場合は、当日説明用紙にても説明しますが、ご自身で関連する医療機関に受診していただくことになります。紹介状などは書けませんのでご注意ください。

ご興味のある方は、下記までご連絡ください。

京都大学医学部附属病院 放射線診断科 (窓口：三宅可奈江)

(Tel) 075-751-3760 (E-mail) diag_rad@kuhp.kyoto-u.ac.jp

メールでご連絡される際は、次の書式をご利用ください。

=====

メール宛先：diag_rad@kuhp.kyoto-u.ac.jp

メールタイトル：特定臨床研究「心血管非造影MRI」の問い合わせ

メール記載内容：

京都大学放射線診断科宛 (担当：三宅)

特定臨床研究「非造影3T-MRIを用いた心血管評価」の健常ボランティアを希望します。

- ・お名前：
- ・お名前ふりがな：
- ・E-mail アドレス：

